2016年度地域社会・多文化委員会第1回研修

**刑事司法における福祉的支援の現状と課題**

７月末に神奈川県相模原市で起きた障害者施設襲撃事件の驚きは、未だにこの国を覆っています。この事件の全体像と反省点については、今後の検証結果を待つことになると思います。

今回の研修の内容は、「更生保護」「薬物依存者の現状」についてです。

実際に７月の事件を取り扱うものではないですが、更生保護における福祉的課題については、社会的関心も高く、対人援助の専門職である我々自身が理解を深めておくべき分野かもしれません。その領域における立ち直り支援の視点として必要な「情報」ならびに現場の「声」を聴いていきたいと思います。是非ともご参加ください。

【日　　時】　２０１６年１１月１９日（土）１３：００～１６：００（１２：３０受付開始）

【場　　所】　公益社団法人　福岡県社会福祉士会　博多事務所

（福岡市博多区博多駅前3‐9‐12　アイビーコートⅢビル5F）

●講義１　「福祉的支援からみる更生保護の現状と課題」

講　師：福岡保護観察所統括保護観察官　　濱田　康秀　氏

●講義２　「薬物依存と回復～回復に最良の環境とは～」

　　　　　　　　　講　師：佐賀ダルク代表　　松尾　　周　氏

【参加費】　会員　1,000円　　県外会員　1,500円　　非会員　2,000円

【締　　切】　2016年11月11日（金）

【定　　員】　20名　※ただし、定員になり次第、締め切ります。

【申込方法】　「研修会参加申込書」に必要事項を記入の上、FAXまたはメールで福岡県社会福祉士会事務局までお申し込みください。

【単　　位】　旧生涯研修制度　　共通研修過程　　　　　　　３単位

　　　　　　新生涯研修制度　　生涯研修制度独自の研修　　３時間

＜問い合わせ先＞



公益社団法人　福岡県社会福祉士会

　　　事務局（担当：金子）

〒812-0011　福岡市博多区博多駅前3-9-12

　　　　　　アイビーコートⅢビル　5F

TEL：092-483-2944　Fax：092-483-3037